

SPANCRETE

CORPORATION

株式会社スパンクリートコーポレーション

平成20年3月期中間業績資料





会社概要及び沿革

< 会社概要 >

本 社	東京都文京区本郷四丁目 9 番 2 5 号
営 業 所	宇都宮営業所 仙台営業所
工 場	宇都宮工場 岩瀬工場
設 立	1 9 6 3 年 3 月
資 本 金	3 2 億 9 , 5 8 2 万 4 , 5 0 0 円
従 業 員	1 3 3 名 (外 派 遣 社 員 6 7 名)
事 業 内 容	スパンクリート事業 不動産事業

< 沿 革 >

1 9 6 3 年	3 月	設立 資本金 1 千万円 商号 スパンクリート製造株式会社
1 9 6 4 年	2 月	宇都宮市に生産設備完成 営業開始
1 9 8 3 年	3 月	スパンクリート合成床工法販売開始
1 9 8 9 年	1 1 月	茨城県岩瀬町 (現 桜川市) に岩瀬工場完成
1 9 9 1 年	2 月	社名を現社名に変更
1 9 9 1 年	9 月	株式を公開 日本証券業協会店頭登録 (J A S D A Q)
2 0 0 4 年	3 月	明星プレテック(株)の株式を 1 0 0 % 取得
2 0 0 5 年	5 月	宇都宮工場・岩瀬工場・設計部 ISO 9 0 0 1 取得
2 0 0 6 年	3 月	プレテック(株)解散
	1 0 月	普通株式 1 株を 2 株に分割



工場

宇都宮工場

生産能力 月産約55,000m² (18,608坪)



岩瀬工場

生産能力 月産約10,000m² (19,638坪)





所有賃貸ビル

台東区
台東オリエントビル



8階建 1,466.4㎡

新宿区
30山京ビル



8階建 1,887.1㎡

文京区
駒込スパンクリートビル



9階建 1,621.5㎡



経営成績の概要

当中間期の業績は、売上高22億6千万円(前年同期比16.8%増)営業利益1億1千7百万円(前年同期比371.9%増)と増収増益となりました。主力のスパンクリート事業は、売上・出荷・生産ともに数量が増加し、工場の採算性が向上、営業粗利益率も改善がみられたことから、上半期としてはまずまずの成果を挙げることができました。また、不動産事業は賃貸ビル収益が安定的に推移し、引き続き当社収益を下支えしております。

営業外収益ではリート関連を主とした余資の運用益が引続き好調を継続しており、以上の結果、経常利益は1億9千6百万円(前年同期比89.0%増)となり、非上場株式の減損処理等に伴う投資有価証券評価損3千3百万円及び固定資産除却損1千2百万円を特別損失に計上した上で、中間純利益は6千6百万円(前年同期比18.7%増)となりました。

スパンクリート事業

売上、出荷及び生産数量が伸び堅調に推移したことから、操業度アップにより工場の採算性が向上し、加えて販売価格に改善の兆しがみられ営業利益率が上がったことにより、上半期としては4期振りの黒字を達成、売上高21億3千4百万円、営業利益5千2百万円となりました。

不動産事業

賃貸ビルの稼働状況が若干落ちたものの引き続き安定した収益を維持しており、売上高1億2千6百万円、営業利益7千万円となりました。



生産・出荷・売上 数量比較

単位: 千 m^2

	07年3月期中間	08年3月期中間	増減
生産	277	354	77
出荷	265	343	78
他社仕入出荷	14	19	5
売上	281	352	71



比較中間損益計算書

単位:百万円

	07年3月期中間	08年3月期中間	増減	摘要
売上高	1,936	2,260	324	売上・出荷・生産ともに数量が増加
売上原価	1,630	1,859	229	
一般管理販売費	280	283	3	
営業利益	24	117	93	
営業外収益	93	98	5	リート関連の余資運用が好調
営業外費用	14	19	5	
経常利益	104	196	92	
特別損益	-	45	45	非上場株式の減損処理33百万円 固定資産除却損12百万円
税引前中間純損益	104	150	46	
法人税・住民税	30	82	52	
法人税等調整額	17	1	16	
中間純損益	56	66	10	



比較中間貸借対照表(資産)

単位:百万円

	07年3月期中間	08年3月期中間	増減	摘要
流動資産	3,854	3,871	17	
現金及び預金	1,709	1,279	430	
売掛債権	1,222	1,614	392	手形は全て期日取立てしております
有価証券	403	554	151	
棚卸資産	348	341	7	
その他	172	83	89	
固定資産	6,789	6,802	13	
有形固定資産	4,809	4,713	96	
建物・機械	1,469	1,385	84	設備投資額 34百万円
土地	3,162	3,163	1	
その他	177	165	12	
無形固定資産	42	25	17	
投資その他	1,938	2,062	124	
投資有価証券	1,719	1,822	103	評価益 計225百万円
その他	218	240	22	
資産合計	10,644	10,673	29	



比較中間貸借対照表 (負債・純資産)

単位:百万円

	07年3月期中間	08年3月期中間	増減	摘要
流動負債	1,878	1,593	285	
買掛債務	196	246	50	支払手形は発行していません
短期借入金	1,228	1,000	228	短期借入金300百万円を長転
未成工事受入金	105	35	70	
その他	349	312	37	
固定負債	938	1,118	180	
長期借入金	-	125	125	
その他固定負債	938	993	55	
負債合計	2,816	2,711	105	
純資産の部	7,827	7,961	134	
資本金	3,295	3,295	0	
資本剰余金	3,657	3,710	53	
利益剰余金	1,212	1,311	99	配当金支払 65百万円
自己株式	279	254	25	処分 85百万円、取得 60百万円
土地再評価差額金	234	234	0	
有価証券評価差額金	176	133	43	
負債・純資産合計	10,644	10,673	29	



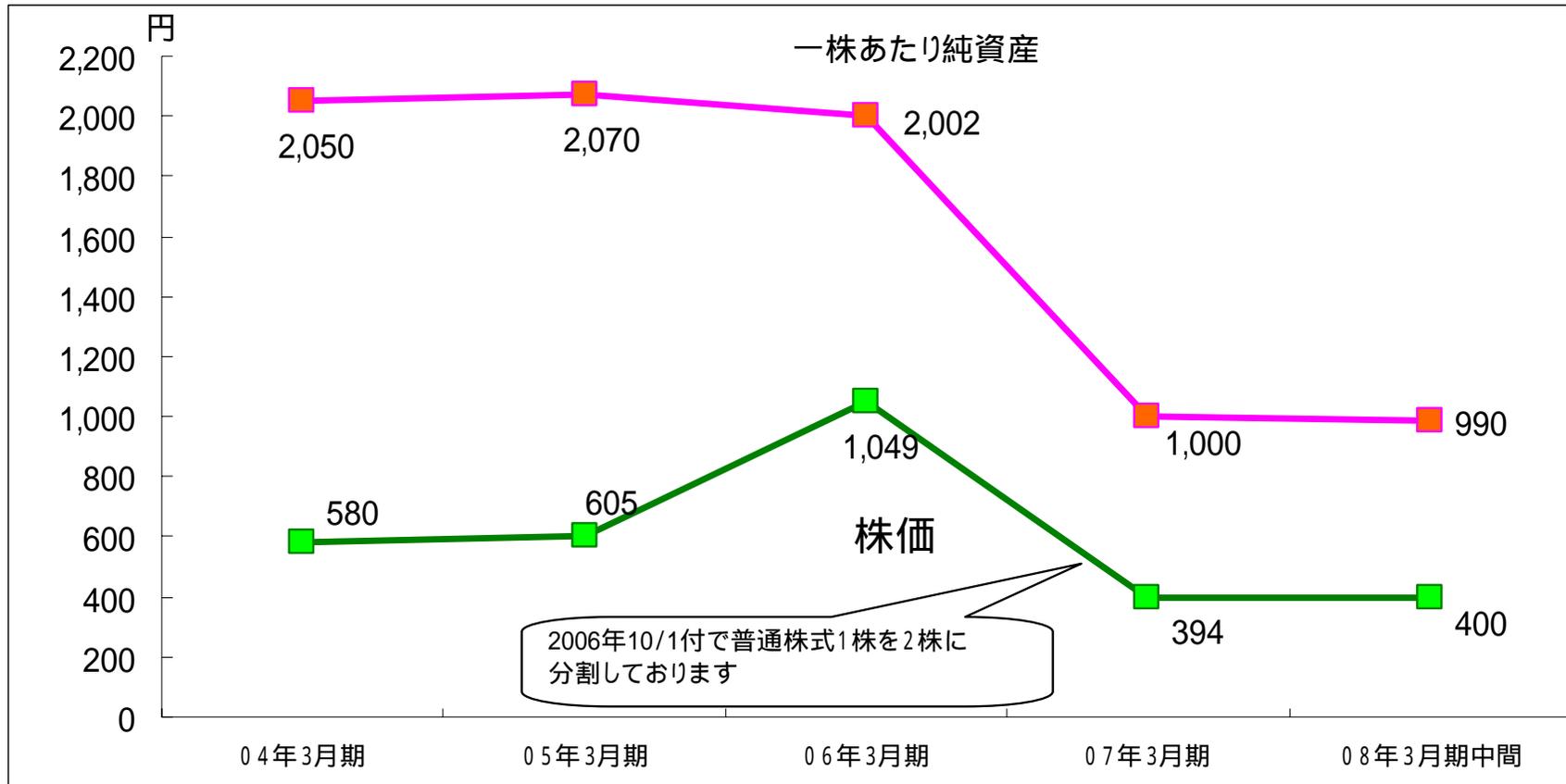
中間営業成績及び財政状態

		07年3月期中間	08年3月期中間	増減
営業成績	売上高(百万円)	1,936	2,260	324
	営業利益(百万円)	24	117	93
	経常利益(百万円)	104	196	92
	中間純利益(百万円)	56	66	10
	1株当たり中間純損益(円)	14.39	8.18	
財産の状況	総資産(百万円)	10,644	10,673	29
	純資産(百万円)	7,827	7,961	134
	1株当たり純資産額(円)	2,003.63	990.92	
	自己資本比率(%)	73.5	74.6	1.1
	営業キャッシュフロー(百万円)	375	206	
	投資キャッシュフロー(百万円)	270	98	
	財務キャッシュフロー(百万円)	75	175	
	現金同等物残高(百万円)	2,090	1,704	

2006.10.1付で普通株式1株を2株に分割



一株あたり純資産と株価推移



* 04年3月期～06年3月期は連結・07年3月期以降は個別です。



主要工事実績

パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー	62,000	m ²
パークシティ武蔵小杉ステーションフォレストタワー	51,000	m ²
シティタワー品川	44,000	m ²
シティテラスさいたま新都心	30,000	m ²
パークタワー横浜ステーションプレミア	17,000	m ²
北4条東1丁目タワー	13,000	m ²
コットンハーバータワーズ ベイイースト	13,000	m ²
ラウンドヒル・キャピタルパートナーズ(株)東扇島	11,000	m ²
浜松町一丁目住宅事業者棟	11,000	m ²
アパヴィラホテル<仙台駅五橋>	8,600	m ²



スパンクリート使用例 マンション 床



プルミエ ビル



パークシティ柏の葉キャンパス一番街(A・B棟)



スパンクリート使用例 床



アパヴィラホテル<仙台駅五橋>



THE TOKYO TOWERS



スパンクリート使用例 壁



東北幹 膝森路盤



ラウンドヒルキャピタルパートナーズ(株)東扇島計画



北陸幹 小西



08年3月期見通し

単位:百万円

	08年3月期見通し
売上高	4,800
経常利益	320
当期純利益	190

